

粗飼料価格高騰対策支援事業

令和7年度当初予算要求額
26,000千円

目的

粗飼料価格高騰の影響を受けた酪農家の経営負担を軽減することで、経営の安定化を図る。

事業内容

酪農家に対し、購入粗飼料のコスト上昇分の一部を乳用牛頭数に応じて補助する。

- ・事業主体：農業協同組合
- ・対象期間：R7年度

【取組事項】（いずれかに取り組むこと）

- ① 1日数回に少量ずつ分けて給餌するなど飼料の食べこぼしを低減させる。
- ② 家畜の生育ステージに応じた適正給与に取り組む。
- ③ 自給飼料の生産に取り組み、購入飼料費の低減に取り組む。
- ④ 廃棄ロスを生じさせないよう粗飼料の適正管理を徹底する。
- ⑤ その他飼料費の低減につながる取組を行う。

予算額

粗飼料対策： 13,000円/頭 × 2,000頭 = 26,000千円

合計：26,000千円